

奈良文化財研究所における新型コロナウイルス感染者の発生について

奈良文化財研究所の業務委託会社のスタッフ1名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されたので、以下のとおりお知らせします。

1. 感染者の状況

性別	男性
業務内容	奈良文化財研究所 飛鳥資料館 警備業務
感染経緯	・8月12日（金） 最終出勤日 ・8月14日（日） PCR検査を受け、陽性判明

当該スタッフは、勤務前には検温、うがい、手指アルコール消毒を実施し、業務中マスクを着用し、適宜アルコール消毒等の感染拡大防止策を行っていました。また、すでに勤務箇所の消毒を実施しております。
なお、これまでにお客様及び館内スタッフに濃厚接触者の該当者はございません。

2. 今後の対応

- ・飛鳥資料館は、引き続き通常どおり開館いたします。
- ・「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（公益財団法人日本博物館協会）に従い、当館の職員・スタッフの検温や手指消毒、館内施設の清掃や換気など、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を引き続き徹底します。

3. お問い合わせ先【感染について不安を感じる方】

「奈良県新型コロナ・発熱患者受診相談窓口（旧帰国者・接触者相談センター）」
電話：0742-27-1132（24時間） にご相談ください。

※職員・スタッフ及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。